



<本年度会長方針> 夢や希望を語り合おう

地域を育み、大陸をつなぐ

承認 1985年2月12日 例会日 木曜日 12:30 例会場 名古屋東急ホテル
会長 岩崎 征一 事務局 名古屋市中区栄4丁目6番5号 丸越ビル6F
幹事 松本 哲朗 電話 (052)251-0181 FAX (052)251-0337 〒460-0008
URL http://www.nagoya-osu.org E-mail office@nagoya-osu.org

<2010-2011年度 R.I.テーマ>

R.I. 会長 レイ・クリンギンスミス
Ray Klingensmith



会長 岩崎 征一

会長挨拶

大須観音節分宝船で岡村さんを差し置いて毘沙門天をやります。ちなみに毘沙門天はインドの神様です。 木村 光徳

ニコボックス

岡本さん、大源さん、卓話楽しみです。 岩崎 征一

「ロータリーソング」

指揮者 鬼頭 茂成
ピアノ伴奏 富板 玲子

第1300回例会

R 理解推進月間
新入会員卓話
平成23年1月27日(木)
於 名古屋東急ホテル
出席計算数 会員 61名
51名中45名出席
出席率 88・24%
前々回出席率 92・16%

愛知県立芸術大学は、中部地方に独自の文化圏を築き、芸術文化の発展が活発になることを願い、県民の期待をこめて、長久手町の丘陵地に昭和41年(1966)に開学いたしました。敷地の起伏と自然をうまく生かした建物配置になっています。キヤンパス全体としてのデザイン的な統一性はありませんが、一つの建物が独自の個性を持った素晴らしいディテールとデザインで構成され、全体としてまとまりのあるキャンパスとなっています。設計者の吉村順三氏(皇居新宮殿、同志社大学アーモスト館、奈良国立博物館、木曽カントリークラブハウス等の作品)は、東京芸術大学を卒業後、アントニー・レ



愛知県立芸術大学

イモンド(大正8年(1919)旧帝国ホテル設計監理のため、フランク・ロイド・ライトとともに来日した建築家)に師事、モダンな建築を勉強しました。同大学では、シンボリックな講義棟や奏学堂に目を奪われがちになりますがが職員寮や公舎は、吉村氏の住宅に対するこだわりに接することができます。



大源 俊博

新入会員卓話

「2011年の相場見通し」

「紙面の都合上、次号以降に掲載します。」

「組織・力」

岡本 直幸

今回この「組織・力」と題材にした理由は、私が代表を務めております「協同組合」と言つ、あまり知られていない組織をまずは紹介したいと選びました。私が、「協同組合」と出会ったのは、およそ7年位前の事です。当時私の両親は、日本料理店を営んでおりましたが、その当時によく話していた事は、「大企業」とのセッションの対応の苦慮や、中小企業の忙し過ぎと、銀行などへの相談をどこに良いのか? など... 問題は山積みでした。そこで、どこにか中小企業及び個人事業主の山積された問題の改善や、地位の向上ができないものだろうか? と、考えている時に、「協同組合」という組織に出会ったのです。協同組合の理念の、第一条、第一項は、「相互扶助の精神」であります。お互いをいたわり、助け合う心をモットーにより良い組織、より良い会社を作ると、いう中小の社長を一人でも多く応援して行く! その理念で「協同組合」という組織は存在しております。国、銀行、大企業との対応を組織が代わりに、一社では困難な問題でも、何社もまとまった組合で解決する。そして、地位の向上を図って行くのです。具体的には、最近では「電子マネー」という単語を耳にする機会が多くあると思いますが、いわゆるクレジットカードの事でございます。もう既に、現在の日本の決済額は現金の決済額を上回る額になってきております。もう、今や扱わない訳にはいかならない状況になってきております。



実際、一社で、カード会社に申し込みをする、消費者のために、薄利で必死に販売をされているのに、高い手数料を取られ、拳句の果てにはキャッシュフローは1か月以上先になる...という、理不尽な契約を余儀なくされてしまっています。

そこで、ひとつに組合としてまとまり、バックボーンが銀行である、クレジットカード会社と組合とを包括的に契約し、キャッシュフローを良くし、安価な手数料を交渉の中で実現していくのです。そしてもう一つ我々協同組合が取り組んでいることがあります。それは、各組織の「文化作り」です。

社内の倫理規約等は、どんどん増加していると思われませんが、その社内規約は、問題の一部のモラル叩きに過ぎないと考えています。ルールや規約等は、少なければ少ない程良く、無くなれば最高と考えます。こんなルールや倫理は日本人が昔誇っていた、「恥の文化」があれば、全く必要が無いと

考えるからです。

私たちは、この組織の文化作りを会員の方々により良い組織作りのために推進しています。

ちなみにですが、私たちの組合には、就業時間などの縛りは、全く存在していません。また、小さな試みですが、朝食は手作りの賄いにしていきます。

大した事のないような試みだと思われるかも知れませんが、小さな社内文化を構築していく事により、「やらされている」意識はなくなり、野球でいえば誰かがエラーをしても、皆がバックアップするという、「組織・力」が生まれると考えているからです。

組織に本当の意味での「力」をつけるにはそのような社内文化、組織としての文化を構築して行くことが大切で、基本的価値観を組織文化として共有して行くことが組織に「力」をつけていく。

結局はこの日本の中小企業が「組織力」をつけて行くには人間尊重や人への優しさを基本的価値観とし、組織は大家族であり、社員は家族の一員として扱われ、重視すべきは内部の調和を生み出していくチームプレイであります。

米山 聖生 挨拶

グエン・タン・チン

(1月13日例会)

皆さんのこんなごちは。あけまして、



おめでとうございます。今年も宜しくお願いいたします。

去年の一年間皆さんから色々なお世話になっておりました。皆さんのおかげで、たくさんイベントに参加させていただきまして、たくさん経験が勉強できました。誠に心から感謝しております。

また、学校の研究がうまく進んで行き、卒業論文がもつとすぐ終わります。現在、実験をやり、考察をやっております。そして、3月に豊橋技術科学大学で行う学会で発表する予定です。今週の月曜日(1月11日)、原稿を提供しました。研究に関することが多いですが、たくさんご意見をいただければ、たくさんのご意見が勉強になります。

今日、交換留学生のクリスティさんはオーストラリアに帰国することを存じます。いつも、クリスティさんと留学生が二人でスピーチをしますが、今日には、一人で何とか寂しいと感じております。

私は日本にいる時に、様々なことをやり、日本で勉強したことや

いい経験など、または日本でのいい思い出をもってベトナムに帰りたいと思っております。私のスピーチはここで終わります。ありがとうございました。(原文のまま掲載)

2月10日(木) 例会の案内
SPEAK OUT DAY

広報委員会

- 近藤 明美
- 前田 隆久
- 近藤 宏一郎
- 杉浦 令淑

*本文は、原則、頂いた原稿を転載しています。



第135回ゴルフ例会及び新春特別岩崎会長杯成績表

平成23年1月12日(水) 於: 名四カントリークラブ



優勝者

吉田 憲一さん

ゴルフ部会で優勝させていただきました。岩崎会長ありがとうございました。賞品は子供のミルク代に使います。



<バスクロ>

日比野富士男

<ニアピン>

- No.2 出口 忍
- No.8,16 吉田 隆彦
- No.13 照井 栞

		OUT	IN	GROSS	HDCP	NET	次回
優勝	吉田 憲一	47	46	93	19	74	15
2位	堀江 英弥	46	51	97	18	79	16
3位	田崎 雅三	46	44	90	10	80	9
BB	丹下 信義	56	54	110	18	92	